



# 27インチLCDモニター

取扱説明書 Ver.1.0

TMT-2701GS



©2024 TB-eye Ltd.

# 27インチLCDモニター

## TMT-2701GS

### 取扱説明書 Ver.1.0

---

#### 免責事項について

株式会社ティービーアイ は取扱説明書の完全性および正確性について万全を期しておりますが、その内容について公式に保証するものではありません。 この取扱説明書の使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を負うこととなります。 本仕様は製品の性能向上のために事前予告なしで変更されることがあります。

※設計および仕様は予告なく変更する場合があります。

この度はティービーアイ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。  
また、お読みになった後も、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

目次	1
安全上のご注意 (安全に正しくご使用いただくために)	2
使用上のお願い (未永くご使用いただくために)	9
同梱品の確認	10
本体角度の調整	10
コンピュータと接続	11
HDMI 対応機器と接続	12
DisplayPort 対応機器と接続	12
スタンドの取り付け	13
スタンドの取り外し	13
モニター設置	14
ボタン説明	15
OSD メニューコントロール手順	16
OSD ボタンロック機能	17
電源ボタンロック機能	17
OSD メニュー項目	18
ビデオモード	20
トラブルシューティング	21
故障について	26
リサイクルについて	26
製品仕様	27
外形寸法図	27

# 安全上のご注意 (安全に正しくご使用いただくために)

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

## ■表示の説明



### 警告

この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



### 注意

この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

## ■絵表示の例

### 行為を禁止する絵表示



禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。  
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

### 注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。  
(左図の場合、「注意」を示しています。)

### 行為を指示する絵表示



コンセントから  
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。  
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



# 警告

## 異常が発生した場合



コンセントから  
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、  
ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことをご確認の上、  
ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、  
ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて  
ください。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサ  
ポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてくだ  
さい。  
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポー  
トへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保  
してください。



## 警告 電源について



AC100V以外  
使用禁止

電源ケーブルは、100ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。

日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に  
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。

電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから  
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、電源ケーブルをコンセントから取り外して行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過  
禁止

コンセントや延長ケーブル、OAタップなどの定格を超えてご使用にならないでください。タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ  
禁止

電源ケーブルのコードは、傷つけないでください。

ものをのせたり、引っぱったり、ねじったりなど、無理に取り扱くとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



禁止

電源ケーブルに傷や裂け、割れ、ちぎれなど破損がある場合は、ご使用にならないでください。

破損した電源ケーブルから発熱や放電することにより、火災や感電の危険があります。



コンセントの  
近くに設置

この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグは簡単に手が届くようにしてください。

異常が発生した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。



## 警告 電源について



落雷時は  
触れない

落雷のおそれがある場合、製品に触れないでください。  
感電の危険があります。



濡れた手で  
触れない

濡れた手で電源プラグに触れないでください。  
感電の危険があります。



破損コンセント  
使用禁止

破損したコンセントをご使用にならないでください。  
コンセントに電源プラグをしっかりと差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険  
があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コードひっぱり  
禁止

電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。  
コードを引っばると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火  
災や感電の危険があります。



アース線を接続

安全のため、電源ケーブルにはアース線が付いています。  
アース線は、必ず接続してください。  
アース線を接続しないで使用すると、火災や感電の危険があります。



コンセントから  
抜く

アース線の接続は、事前に電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。また、  
アース線の取り外しは、事前に電源プラグをコンセントから取り外してから行ってくだ  
さい。  
感電の危険があります。



禁止

電源コードは、製品に付属の電源コードセットを使用してください。また、製品に付属  
の電源コードセットを、他の製品では使用できません。  
火災や感電の危険があります。



## 警告 設置について



不安定な場所  
に置かない

不安定な場所に置かないでください。  
不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



水濡れ  
禁止

水のかかる場所に置かないでください。  
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

通気口をふさがないでください。  
通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。  
火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。  
ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。  
熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



## 警告 使用について



分解や改造  
禁止

分解や改造をしないでください。  
火災や感電の危険があります。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。  
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。  
火災の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。  
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。

---

---

## 免責事項

- ・ 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

---

---

## クラスB 情報技術装置

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 使用上のお願い (未永くご使用いただくために)

### 製品の取り扱いについて

- ・製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- ・電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- ・製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。
- ・電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから取り外さないでください。
- ・視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- ・疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- ・映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
- ・本製品は、24時間以上の連続使用を想定した設計を行っておりません。
- ・本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。  
(主な有寿命部品:液晶パネル、バックライト、電源ユニット)

### 製品のお手入れについて

- ・お手入れの際は、電源を切り、電源ケーブルをコンセントから取り外してください。
- ・汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ・ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- ・化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ・ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ・強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ・殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ・ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- ・シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

### 製品の温度について

- ・密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖くなる場合がありますが、故障ではありません。
- ・製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。

### 結露(つゆつき)について

- ・温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- ・結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- ・結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- ・寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

### 磁気や電磁妨害について

- ・磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- ・電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- ・磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

### しばらく使用しないときは

- ・長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

## 同梱品の確認

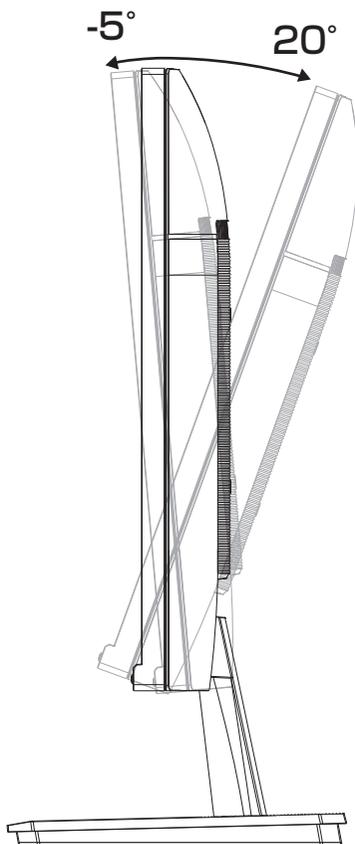
パッケージの中に下記のものが入っているかどうかご確認ください。

液晶ディスプレイ本体	… 1台	専用電源ケーブル(1.5m)	… 1本
HDMIケーブル(1.5m)	… 1本	スタンド	… 1本
台座	… 1台	取扱説明書(本書)	… 1冊

## 本体角度の調整

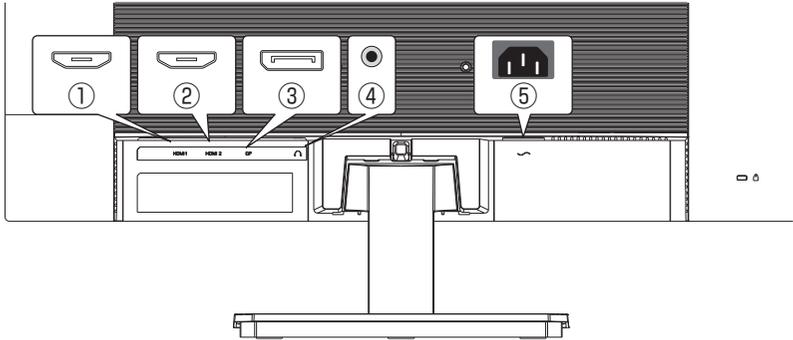
画面を下図の範囲で、適切な角度に調整することができます。

※**破損の原因となりますので、無理な調整は行わないでください。**



### 接続する前に

使用中のディスプレイを本製品に置き換える場合、あらかじめ表示可能な画面設定にした後に、コンピュータ本体と接続してください。表示可能な画面設定については、P.20「ビデオモード」をご参照ください。



①HDMI端子1

②HDMI端子2

③DisplayPort端子

④音声出力端子

⑤ACジャックコネクタ

※音声出力端子にスピーカーやイヤホンなどを接続した場合、本製品のスピーカーからは音声は出力されません。

※HDMI端子1、HDMI端子2、DisplayPort端子に複数の機器を接続した場合、先に入力信号を検知した機器の映像が表示されます。

## HDMI対応機器と接続

1. 本製品を接続する前に、本製品とHDMI対応機器(DVDプレーヤー、ゲーム機器、地上デジタルテレビ放送用デジタルチューナーなど)の電源がオフであることを確認してください。
2. HDMI端子1(①)かHDMI端子2(②)にHDMIケーブルを接続し、他方を機器のHDMI出力端子に接続してください。
3. 電源ケーブルをACジャックコネクタ(⑤)に接続し、コンセントプラグをコンセント(AC100V)に接続してください。

※コンピュータとの接続は、ご使用のコンピュータの取扱説明書をご参照ください。

※本製品はHDMI Type A入力端子を2つ搭載しています。

※CECには対応していません。

※HDMI対応機器との接続は、ご使用のHDMI対応機器の取扱説明書をご参照ください。

※すべてのHDMI対応機器での動作を保証するものではありません。

## DisplayPort対応機器と接続

1. 本製品を接続する前に、本製品とDisplayPort対応機器(コンピュータなど)の電源がオフであることを確認してください。
2. DisplayPort端子(③)にDisplayPortケーブルを接続し、他方を機器のDisplayPort出力端子に接続してください。
3. 音声入力端子(④)に付属のオーディオケーブルを接続し、他方をコンピュータなどの音声出力端子に接続してください。
4. 電源ケーブルをACジャックコネクタ(⑤)に接続し、コンセントプラグをコンセント(AC100V)に接続してください。

※コンピュータとの接続は、ご使用のコンピュータの取扱説明書をご参照ください。

※本製品はDisplayPort入力端子を1つ搭載しています。

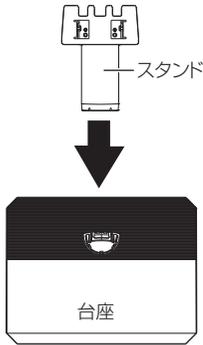
※CECには対応していません。

※DisplayPort対応機器との接続は、ご使用のDisplayPort対応機器の取扱説明書をご参照ください。

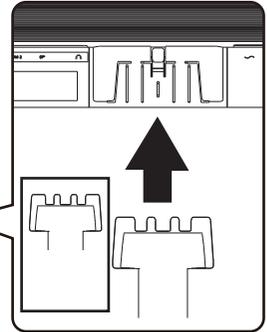
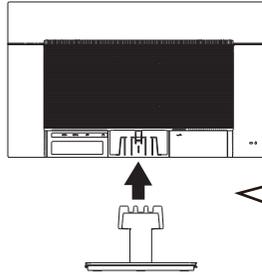
※すべてのDisplayPort対応機器での動作を保証するものではありません。

## スタンドの取り付け

●手袋を着用するなど、ケガの無いように十分ご注意ください。

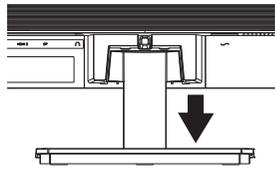


台座にスタンドをカチッと音がするまで挿し込みます。



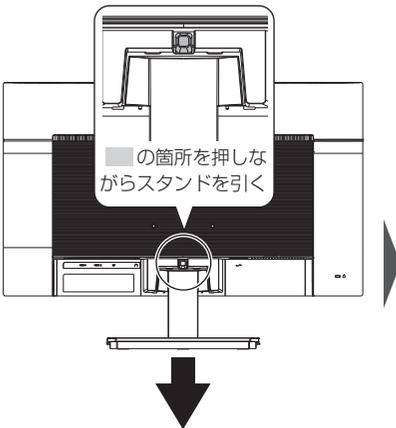
本体背面にスタンドをカチッと音がするまで挿し込みます。

スタンドを挿し込んだ後、確実に固定されているか、スタンドを軽く手で引いて確認してください。

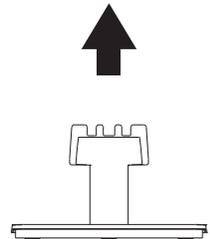
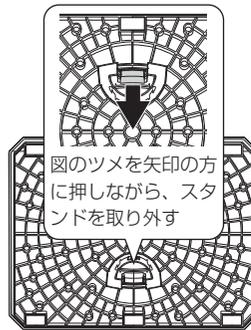


## スタンドの取り外し

●手袋を着用するなど、ケガの無いように十分ご注意ください。



本体背面の指定箇所を押しながらから、スタンドを引いてください。

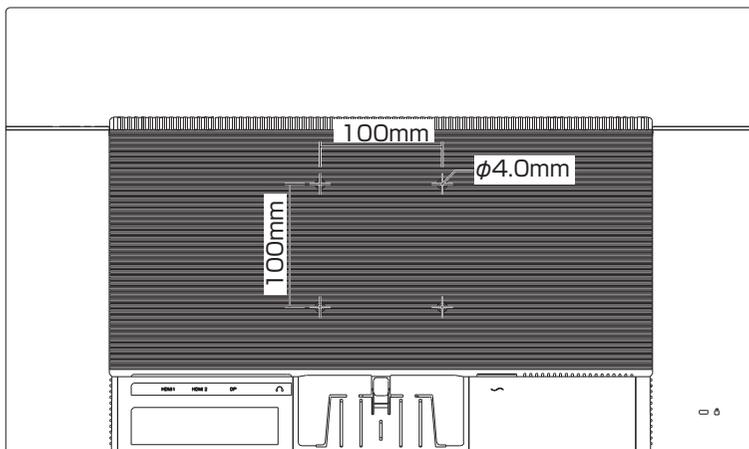


台座の底面にあるツメを図の方向に押しながらから、スタンドを引いて取り外してください。

## モニター設置

- ネジの取り付け / 取り外しには、別途ドライバーを用意してください。
- 手袋を着用するなど、ケガの無いように十分ご注意ください。

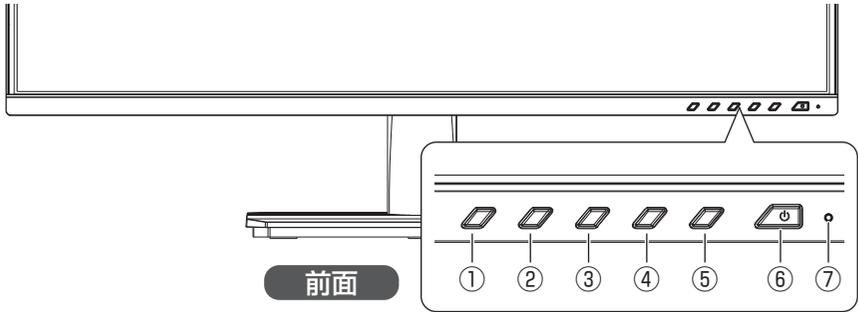
本製品はスタンドを取り外し、VESA規格に準拠したアームを取り付けることが可能です。  
スタンドを取り外した後、アームの取扱説明書の手順に従い取り付けてください。  
スタンドの取り外し方は、P.13を参照してください。



- ⚠ 注意** ●パネルが外れるなど画面の損傷を防止するため、モニターを下向き(−5度以上)に傾けないようにしてください。

## ボタン説明

本製品は下面右にあるボタンで操作します。



クイックメニュー/OSDメニューが表示されていない状態で、①～⑤のいずれかのボタンを押すと、クイックメニューが表示されます。

番号	操作ボタン	概要
①	 / 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■クイックメニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>・Viewモードを表示します。</li> </ul> </li> <li>■OSDメニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>・OSDメニュー項目の変更や調整を行います</li> </ul> </li> </ul>
②	 / 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■クイックメニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>・コントラスト、輝度の変更や調整を行います。</li> </ul> </li> <li>■OSDメニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>・OSDメニュー項目の変更や調整を行います。</li> </ul> </li> </ul>
③	 / 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■クイックメニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>・入力選択を表示します。</li> </ul> </li> <li>■OSDメニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>・OSDメニュー項目の決定を行います。</li> </ul> </li> </ul>
④	 / 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■クイックメニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>・OSDメニューを表示します。</li> </ul> </li> <li>■OSDメニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>・一つ前の画面へ戻ります。</li> <li>・OSDメニューやクイックメニューを終了します。</li> </ul> </li> </ul>
⑤	 / 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■クイックメニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>・クイックメニューを終了します。</li> </ul> </li> <li>■OSDメニュー <ul style="list-style-type: none"> <li>・OSDメニューを終了/サブメニューの先頭に戻ります。</li> </ul> </li> </ul> <p>※サブメニュー移行後のみ有効になります。</p>
⑥		電源のオン/オフを行います。
⑦	LED	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源オン時に映像信号が入力されていると青色に点灯します。</li> <li>・映像信号が入力されていない場合など省電力モード時には橙色に点灯します。</li> <li>・電源オフ時は消灯します。</li> </ul>

本製品はOSDメニュー機能を使用して画面表示設定を調整することができます。



現在出力している画面の解像度とリフレッシュレート情報は、OSDメニューの図の位置に表示されます。  
詳細な情報は「設定メニュー」の「インフォメーション」で表示します。

1. クイックメニューを起動し、④ボタンを押すとOSDメニューのメインメニューが表示されます。
2. メインメニューが表示されたら、①ボタンか②ボタンを押して、調整する項目を選択し、③ボタンを押してサブメニューに移行してください。
3. サブメニューに移行後、①ボタンか②ボタンを押して、調整する項目を選択し、③ボタンを押して決定してください。
4. ①ボタンか②ボタンを押して、設定値の変更を行います。
5. 調整が終わったら④ボタンを押して設定を保存してください。
6. ④ボタンを押してメインメニューに戻ります。
7. 引き続き別の設定項目を設定したい場合は、手順②に戻って操作を行ってください。設定を終了する場合は、④ボタンを押してOSDメニューを終了してください。

## OSDボタンロック機能

OSDボタンロック機能を有効にするとOSDメニューが表示不可となります。  
不用意な設定変更を防ぐ場合などにご利用ください。

### OSDボタンロック機能を有効/無効にする

1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。
2. ①ボタンと④ボタンを同時に押します。画面に「OSDボタンロック設定中」と表示されます。
3. ①ボタンと④ボタンを10秒間押し続けると、OSDボタンロック機能が有効になります。
4. OSDボタンロック機能を無効にする場合は、2と同様の作業を行ってください。

## 電源ボタンロック機能

電源ボタンロック機能を有効にすると、電源操作が不可となります。  
不用意な操作を防ぐ場合などにご利用ください。

### 電源ボタンロック機能を有効/無効にする

1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。
2. ①ボタンと③ボタンを同時に押します。画面に「電源ボタンロック設定中」と表示されます。
3. ①ボタンと③ボタンを10秒間押し続けると、電源ボタンロック機能が有効になります。
4. 電源ボタンロック機能を無効にする場合は、2と同様の作業を行ってください。

# OSDメニュー項目1

	項目 (メインメニュー)	項目 (サブメニュー)		
 入力選択 ※1	HDMI1		入力映像信号をHDMI1端子に切り替えます。	
	HDMI2		入力映像信号をHDMI2端子に切り替えます。	
	DisplayPort		入力映像信号をDisplayPort端子に切り替えます。	
 音声調整	音量		音量を調整します。工場出荷時:50	
	ミュート	オン	ミュート機能のオン/オフを切り替えます。	
		オフ		
 Viewモード	標準		標準設定の色合いに調整します。	
	ゲーム	FPS	各コンテンツに適した設定が登録されています。 細かな設定をしなくても、各モードを切り替えるだけで、映像を見やすく表示することができます。	
		RTS		
		MOBA		
	映画			
	ウェブ			
	テキスト			
	MAC			
モノクロ				
 カラー調整	コントラスト/輝度	コントラスト	画面のコントラストを調整します。工場出荷時:70	
		輝度	画面の輝度を調整します。工場出荷時:70	
	色調整	色調	赤	画面の色合いを調整します。工場出荷時:50
			緑	
			青	
			シアン	
			マゼンタ	
			黄色	
			黄色	
	彩度	赤	赤	画面の色の鮮やかさを調整します。 工場出荷時:100
			緑	
			青	
			シアン	
			マゼンタ	
			黄色	
	色温度	sRGB※2		原画像に基づいた色合いに調整します。
		濃青		色温度を9300Kに設定します。
		寒色		色温度を7500Kに設定します。
		標準		色温度を6500Kに設定します。
		暖色		色温度を5000Kに設定します。
ユーザー カラー 設定		赤	赤色の濃淡を調整します。工場出荷時:100	
		緑	緑色の濃淡を調整します。工場出荷時:100	
		青	青色の濃淡を調整します。工場出荷時:100	
色空間	自動		色空間を自動で設定します。	
	RGBモード		色空間をRGBモードに設定します。	
	YUVモード		色空間をYUVモードに設定します。	
色範囲	自動		自動的にカラーフォーマットと白黒レベルを検出します。	
	全範囲		白黒レベルを最大値に設定します。	
	限定範囲		白黒レベルを制限します。	

工場出荷時に選択されてる項目です。

## OSDメニュー項目2

	項目 (メインメニュー)	項目 (サブメニュー)	
 マニュアル 画像調整	シャープネス		画像のシャープネスを微調整します。工場出荷時:50
	ブルーライトカット※3		ブルーライトカット機能のレベルを設定します。工場出荷時:0
	アスペクト比	4:3	画面の縦横比(アスペクト比)を4:3に切り替えて表示します。
		全画面	画面の縦横比(アスペクト比)を16:9に切り替えて表示します。
	オーバー	オン	オンにすると、縦横比(アスペクト比)を変更せずに画面サイズに合わせて画面を引き伸ばします。
	スキャン※4	オフ	
	黒レベル		数値を大きくすると、暗部のディティール(模様)がより見えるようになります。工場出荷時:50
	DCR※5		DCR機能レベルを調整します。数値を大きくすると、ダイナミックコントラスト比が高くなります。工場出荷時:0
	応答速度	オフ	ディスプレイの応答速度を調整します。調整は3段階です。
		中	オフ:10ms、中:6.6ms、高5.6ms
高			
 設定 メニュー	言語選択		英語、日本語、韓国語、繁体中文、簡体中文 工場出荷時:日本語
	インフォメーション		現在の解像度、水平周波数、垂直周波数、ピクセルクロックを表示します。
	OSDサイズ	標準	OSDメニューの表示サイズを調整します。
		大	
	OSD表示時間		OSDメニューを表示する時間を設定します。工場出荷時:15
	OSD背景	オン	オフでOSDメニューを透明に設定します。
		オフ	
	電源	オン	オフで電源LEDを消灯に設定します。
	インジケータ※6	オフ	
	電源自動オフ	オン	オンに設定すると、3分間映像信号が無い状態が続くと、主電源がオフになります。
		オフ	
	スリープ	30分	電源オンの状態で30分経過すると自動で省電力モードに移行します。
		45分	電源オンの状態で45分経過すると自動で省電力モードに移行します。
		60分	電源オンの状態で60分経過すると自動で省電力モードに移行します。
120分		電源オンの状態で120分経過すると自動で省電力モードに移行します。	
オフ		スリープを無効にします。	
エコモード	標準	バックライトを調整し、消費電力を低減します。	
	レベル1		
	レベル2		
メモリーリセット		すべての設定を工場出荷時設定に戻します。	

工場出荷時に選択されている項目です。

- ※1 切り替えた端子の入力信号がない場合は、自動で入力信号のある端子に切り替わります。すべての端子に入力信号がない場合は、自動で省電力モードになります。また、映像が入力されていない場合は、電源ボタン以外、操作できません。
- ※2 sRGBの選択には以下の制約が生じます。
- ・sRGBを選択した場合は、「黒レベル」、「DCR」、「ブルーライトカット」、「コントラスト」を変更できません。
  - ・sRGBはViewモードが「標準」、「映画」、「ウェブ」、「MAC」、「モノクロ」に設定されている場合のみ選択できます。
  - ・「ブルーライトカットレベル」が「1」以上の場合はsRGBが選択できません。
- ※3 ブルーライトとは、波長が380～495nmの青色光を指し、カットすることにより黄色がかって見えるようになります。
- ※4 オーバースキャンはリフレッシュレートが60Hz以下の場合のみ設定できます。
- ※5 DCRがオンのときは、「輝度」「コントラスト」を変更できません。
- ※6 電源インジケータがオフの場合、①～⑤の各ボタンを押すたびに一時的にLEDが青色点滅しますが、故障ではありません

## ビデオモード

解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	モード
3840×2160 ※	65	30	UHD
	135	60	
1920×1080 ※	67	60	Full HD
	80	75	
640×480 ※	31	60	VESA-VGA
	38	75	
800×600 ※	38	60	VESA-SVGA
	47	75	
1024×768 ※	48	60	VESA-XGA
	60	75	
1280×1024 ※	64	60	VESA-SXGA
	80	75	

※UHD(3840×2160)の解像度での表示については、接続機器側もUHD(3840×2160)の表示に対応している必要があります。

UHD(3840×2160)非対応機器に接続した場合はFull HD(1920×1080)以下解像度での表示となります。

※液晶ディスプレイの解像度および周波数が上記の設定範囲外の場合、正常に表示されない場合があります。

※著作権保護技術HDCPの映像などをお楽しみいただくためには別途HDCP対応のビデオカードやコンピュータなどのハードウェアが必要です。

※本製品の推奨解像度は3840×2160です。お客様の環境にて推奨解像度が表示できるかをあらかじめご確認ください。

※本製品は推奨解像度以外の解像度では擬似的に画像を拡大して表示するため、文字などの線がぼやけて表示されますが、本製品の仕様のため故障ではございません。

※お使いのコンピュータに上記ビデオモードの垂直周波数が選択できない場合はより近い垂直周波数を選択してください。

※本製品が対応する解像度3840×2160はWindows/パソコンの場合、Windows 11 / 10のみ対応です。

Macでご使用する場合、Mac OS X 10.4以降になります。

※本製品はUSB Type-C映像変換アダプタを使用した場合での動作は保証いたしかねます。

※本製品はADC(Apple Display Connector)を使用した場合での動作は保証いたしかねます。

※本製品はデジタル⇄アナログなどの変換コネクタでの動作は保証いたしかねます。

※本製品はディスプレイ切り替え機での動作は保証いたしかねます。

※本製品はサービスコンセントなどでの動作は保証いたしかねます。

※本製品は正しく立てて使用してください。寝かせながらの使用や、回転させながらの使用は保証いたしかねます。

※本製品は分配器での動作は保証いたしかねます。

故障かな?と思ったら症状にあわせて下記項目を確認してください。

## UHD(3840×2160)の解像度に設定できない

- (1) 接続しているグラフィックボードがUHD(3840×2160)解像度の出力に対応していることを確認してください。
  - (2) 対応している場合は以下の手順でコンピュータの設定を確認します。
- ※グラフィックボードが対応していない場合はUHD(3840×2160)の解像度に設定することはできません。

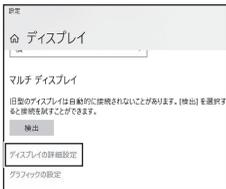
### [Windows 11/10]

① デスクトップ画面の何も無いところで、右クリックをします。

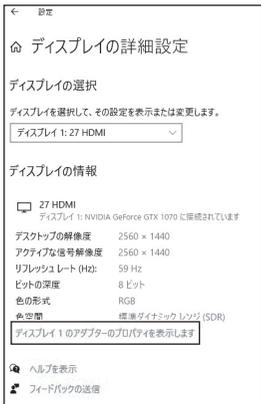


② 「ディスプレイ設定」をクリックします。

③ 「ディスプレイ設定」ウィンドウが表示されるので、「ディスプレイの詳細設定」を選択します。



④ 「ディスプレイの詳細設定」ウィンドウが表示されるので、「ディスプレイの選択」を選択します。 ※接続環境によって表示される数値が異なります。

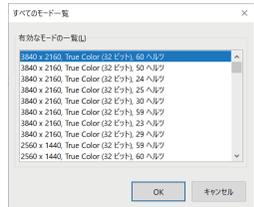


⑤ 「プロパティ」ウィンドウが表示されます。

⑥ 「アダプター」タブを選択し、「モードの一覧」の「画面リフレッシュレート」の一覧を表示します。



⑦ 「有効なモードの一覧」の「3840 x2160」から、設定したいリフレッシュレートを選択し「OK」を選択します。



⑧ 「適用」を選択すると、設定した解像度およびリフレッシュレートに切り替わります。

⑨ 設定後に「ディスプレイ設定」のウィンドウが表示される場合がありますので、表示された場合は「変更を維持する」を選択してください。



---

---

## スピーカーから音が出ない

---

---

- (1) 本製品とコンピュータがHDMIケーブルまたはDisplayPortケーブルで正しく接続されているかご確認ください。
- (2) 本製品のボリュームとコンピュータ本体側のボリューム設定をご確認ください。

---

---

## 画面に何も表示されない

---

---

※本製品は映像信号が入力されていない状態で電源を入れると、自動で省電力モードになります。

- (1) 本製品の電源が入っていることをご確認ください。(ランプの色をご確認ください)

あわせてコンピュータの電源が入っていることをご確認ください。

- ① LEDランプが消灯している場合は、電源ボタンを押してください。
- ② ①を行っても表示されない場合は、専用電源ケーブルがコンセントに挿しているか、ご確認ください。

- (2) LEDランプが橙色点灯の場合

- ① コンピュータが省電力モードになっていないかをご確認ください。
- ② 本製品とコンピュータのケーブルの接続をご確認ください。
- ③ 上記の確認を行っても表示されない場合は、対応外の信号を入力している可能性があります。以下の方法で、対応している解像度、リフレッシュレートに変更してください。

### [Windows 11 / 10の場合]

低解像度ビデオ(640 x 480)で起動し、『画面の設定』から『詳細設定』を選択し、さらに『アダプター』タブ内の『モード一覧』の中から対応している解像度、リフレッシュレートを選択し直してください。

### [Mac OS 10.4以降の場合]

今までご使用していたディスプレイに接続し直して本製品の対応範囲内の画面設定(P.20「ビデオモード」参照)に変更し、再度接続を行ってください。

- (3) LEDランプが青色の場合

コンピュータから出力されている映像信号をご確認ください。

---

---

## エラーメッセージが表示される

---

---

「許容範囲外」などのエラーメッセージが表示され映像が表示されない場合、対応外の信号を入力している可能性があります。

以下の方法で、対応している解像度、リフレッシュレートに変更してください。

### [Windows 11 / 10の場合]

低解像度ビデオ(640 x 480)で起動し、『画面の設定』から『詳細設定』を選択し、さらに『アダプター』タブ内の『モード一覧』の中から対応している解像度、リフレッシュレートを選択し直してください。

### [Mac OS 10.4以降の場合]

今までご使用していたディスプレイに接続し直して本製品の対応範囲内の画面設定(P.20「ビデオモード」参照)に変更し、再度接続を行ってください。

## 画面上下や左右端に非表示の領域ができてしまう

### (1) 画像比率が「16:9」となっているかどうか確認してください。

- ① 電源ボタン以外のボタンを押してクイックメニュー表示させた後、③ボタンを押してOSDメニューを表示します。
  - ② ①ボタンや②ボタンを押して「マニュアル画像調整」の「アスペクト比」を選択し、③ボタンを押して決定します。
  - ③ ①ボタンや②ボタンを押して「全画面」を選択し、③ボタンを押すと、表示部分が画面一杯に拡大して表示されるようになります。
- ※ 表示している解像度によっては、画面の縦横比が変わってしまう場合があります。

### (2) パソコンの拡大表示の設定をご確認ください。

- ① デスクトップ画面の何も無いところで、右クリックをします。
- ② 「Radeon設定」や「グラフィック プロパティ」、「NVIDIA コントロール パネル」を選択します。



※パソコンの環境や設定により、記載の図に多少の差異がある場合があります。

- ③ 表示された画面で、以下の設定を行ってください。

次のページへ

[Radeon設定 をクリックした場合]

- ※ パソコンの環境により、さらに設定手順がわかります。  
表示された画面を確認し、次の①～③の設定を行ってください。

① 上部にある「設定」を選択します



② 表示された画面の「ディスプレイ」を選択します。



③ 「スケーリングモード」から「フルパネル」を選択します。



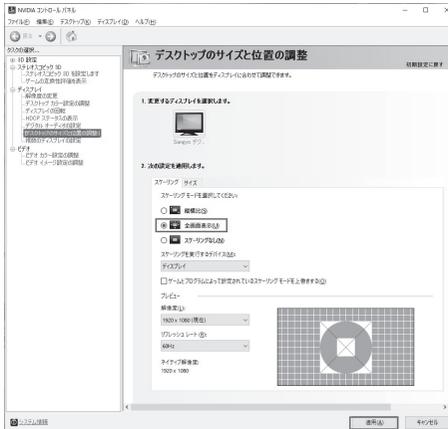
[グラフィック プロパティをクリックした場合]

リストから[ディスプレイ 一般設定]を選択し、設定項目の中の[スケーリング]、[全画面のスケールにする]を選択し、[OK]をクリックして終了します。



[NVIDIA コントロールパネルをクリックした場合]

左枠の中から[ディスプレイ]を選択し、[デスクトップのサイズと位置の調整]を選択した後、表示された画面から[全画面表示]を選択し、[適用]をクリックした後、[ × ]をクリックしてウインドウを終了します。



## 故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	株式会社ティービーアイ
テクニカルサポートダイヤル	フリーコール 0120-065-011, 0120-065-016
受付時間	9:00～12:00/13:00～17:00（土日祝日/年始年末を除く）
住所	〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目2番1号 京橋エドグラン 28F
ホームページ	<a href="http://www.tbeye.com">http://www.tbeye.com</a>

- ・故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話ください。
- ・お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」をご活用ください。
- ・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用するによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

## リサイクルについて

本製品のリサイクルにつきましては、弊社サポートにお問い合わせください。

株式会社ティービーアイ

フリーコール 0120-065-011, 0120-065-016

9:00～12:00/13:00～17:00（土日祝日/年始年末を除く）

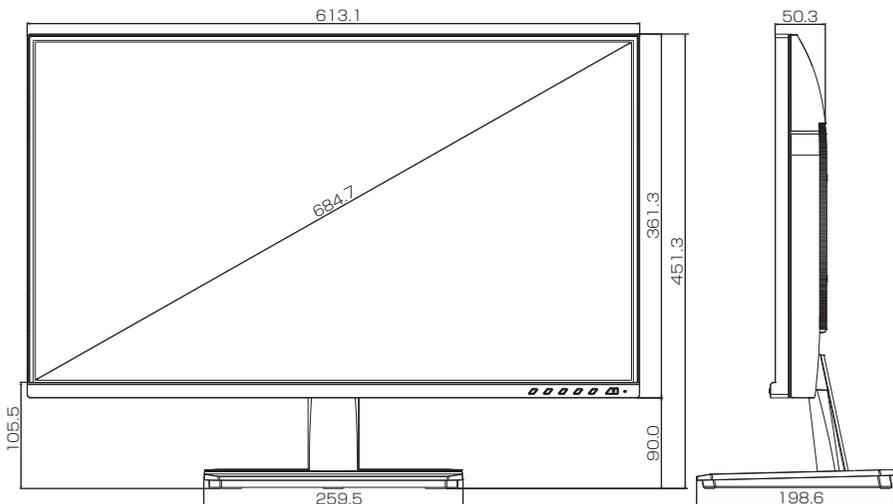
## 製品仕様

パネルタイプ	27型AASパネル(ノングレア)
最大表示範囲	596.736(W)×335.664(H) (mm)
最大表示解像度	3840 × 2160 (UHD)
画素ピッチ	0.1554(H) × 0.1554(V) (mm)
最大表示色	約10億7000万色相当(8bit + FRC)
標準視野角度	上下178° 左右178°
コントラスト比	1000:1(DCP機能オン時:8,000,000:1)
輝度	250cd/m <sup>2</sup> (Typ.)
応答速度 ※GTG	10ms(Typ.)※応答速度「高」時:5.6ms
水平周波数	30kHz ~ 133.3kHz
垂直周波数	23Hz ~ 60Hz
HDCP対応	対応
映像入力端子	HDMI端子×2(HDCP対応) DisplayPort端子×1(HDCP対応)
音声入出力端子	音声入力端子:非搭載、音声出力端子:ステレオミニジャック(3.5mm)×1
パワーマネジメント	VESA DPM互換
プラグ&プレイ機能	VESA DDC2B
画面コントロール	OSD
スピーカー	ステレオスピーカー(3W + 3W)搭載
消費電力	最大43W(省電力モード時:0.5W以下)
電源	AC100V 50/60Hz
重量	スタンドあり:約4.8kg スタンドなし:約4.4kg
外形寸法	スタンドあり:約W613 × D200 × H451 (mm) スタンドなし:約W613 × D50 × H361 (mm)
動作時温度範囲	0°C~40°C
動作時湿度範囲	20%~80%(結露なきこと)
保管時温度範囲	-20°C~60°C
保管時湿度範囲	20%~80%(結露なきこと)
チルト角	上:20°下5°
VESAマウントインターフェース	100mm(0.7mmピッチ)M4.0,L8mm

※液晶/パネルは精密な技術によって製造しているため、その特性として、液晶パネル内に点灯しない画素(画素欠け:黒点)や、いつも点灯する画素(常時点灯:輝点)が存在する場合がありますが、製品の故障ではありません。

## 外形寸法図

(mm)









©2024 TB-eye Ltd.

株式会社ティービーアイ

〒104-0031

東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 28F